

東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド（毎月決算型）

1. 商品等の内容 （当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド（毎月決算型）証券投資信託
組成会社（運用会社）	東京海上アセットマネジメント株式会社
販売委託元	東京海上アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	・日本を除く世界の株式等の中から、一定の地域においてモノ・サービス等を独占・寡占していると判断する「モノポリー企業」の株式等に投資し、信託財産の成長をめざします。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	・中長期での資産形成を目的とする方 ・ある程度の元本割れリスクを許容する方 ・以下の分配金の仕組みをご理解いただいたうえで、定期的（1か月ごと）に分配金を享受したい方（資産取り崩しニーズのある方） 【分配金の仕組み】 ①ファンドの分配金は純資産から支払われるため、その金額相当分だけ基準価額は下がります。 ②分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。 ③投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。 ※ 詳細は、交付目論見書の「収益分配金に関する留意事項」をご覧ください。
パッケージ化の有無	ファンドは、複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズ(FoFs)です。投資先のファンドは、ファンドに組入れるために組成された商品となっていますので、個別に購入することはできません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

右記のような質問があれば、お問い合わせください。

- ▶ この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ▶ この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ▶ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績 （本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	・運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。 ・投資先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。 ・市場の流動性による影響を受けます。 ・為替相場の変動による影響を受けます。
〔参考〕過去1年間の収益率	22.5% (2026年1月末現在)
〔参考〕過去5年間の収益率	平均13.8% 最低-4.5%(2023年10月) 最高27.2%(2022年4月) (2021年2月～2026年1月の各月末における直近1年間の数字) ※設定日以降の実績を用いています。

※ 損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「運用実績」に記載しています。

右記のような質問があれば、お問い合わせください。

- ▶ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ▶ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用 （本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	購入価額に対して下記の料率を乗じた額 <table border="1"> <tr> <td>1000万円未満</td><td>2.20%（税抜2.00%）</td></tr> <tr> <td>1000万円以上5000万円未満</td><td>1.65%（税抜1.50%）</td></tr> <tr> <td>5000万円以上</td><td>1.10%（税抜1.00%）</td></tr> </table> ※購入時手数料は、ファンドの保有期間が長期に及ぶほど1年当たりの負担率が減減します。	1000万円未満	2.20%（税抜2.00%）	1000万円以上5000万円未満	1.65%（税抜1.50%）	5000万円以上	1.10%（税抜1.00%）
1000万円未満	2.20%（税抜2.00%）						
1000万円以上5000万円未満	1.65%（税抜1.50%）						
5000万円以上	1.10%（税抜1.00%）						
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	実質的な信託報酬の総額は、ファンドの純資産総額に信託報酬率年率1.7985%程度（税込）を乗じて得た額です。その他の費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。						
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。						

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は交付目論見書の「ファンドの費用」に記載しています。

右記のような質問があれば、お問い合わせください。

- ▶ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ▶ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

▶ 次頁も必ずご確認ください ◀

投資信託「重要情報シート」（個別商品編）

4. 換金・解約の条件 (本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります)

この商品の償還期限は2030年1月15日です。ただし、期間更新や繰上償還場合があります。

この商品をお客様が換金・解約しようとする場合の手数料や信託財産留保額はありません。

取引所等における取引の停止、取引所・銀行の休業日の場合等、換金・解約ができないことがあります。

※ 詳細は交付目論見書の「お申込みメモ」、「ファンドの費用」に記載しています。

右記のような質問があれば、お問い合わせください。 ▶ この商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とおお客様の利益が反する可能性

当社がお客様にこの商品を販売した場合、当社は、お客様が支払う信託報酬のうち、組成会社から年率0.77%（税込）の手数料を頂きます。これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価です。

当社と組成会社等との間に資本関係等の特別な関係はありません。

当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反管理方針の概要については、当社ホームページをご覧ください。

(URL) <https://naganosec.co.jp/riekisouhan>



右記のような質問があれば、お問い合わせください。 ▶ 手数料が高い商品など、顧客の利益より会社の利益を優先した商品を私に薦めていないか。長野証券では、顧客の利益より会社や営業員の利益を優先する可能性がある場合、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要 (NISA（成長投資枠、つみたて投資枠）、iDeCoの対象が否かもご確認ください）

この商品の当社でのNISA（成長投資枠、つみたて投資枠）およびiDeCoでの取り扱いには以下の通りです。

成長投資枠	×	つみたて投資枠	×	iDeCo	×
-------	---	---------	---	-------	---

以下は個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ① 分配時 …… 配当所得として、普通分配金に対して20.315%課税（所得税、復興特別所得税および地方税）
- ② 換金（解約）および償還時 …… 譲渡所得として、換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%課税（所得税、復興特別所得税および地方税）

※ 詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

7. その他参考情報

・販売会社（当社）ホームページに記載の「リスク・手数料等説明ページ」をご参照ください。

(URL) <https://naganosec.co.jp/risk/>



・組成会社が作成した「目論見書」は、当社ホームページの「投資信託ページ」からご参照ください。

(URL) <https://naganosec.co.jp/commodity/fund/>



契約締結に当たっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡しします。